

築80年 福島交通飯坂線 曾根田駅 リニューアルオープン!

よみがえる!!

1942年建築当時の姿



上：1979年（昭和54年）4月5日撮影の当時の曾根田駅
建築当時の姿ではあるがこの時点で築37年の建物
下：リニューアルオープンした曾根田駅的全景（イメージ）



いい電新聞

号外

令和4年
4月29日

記事に関するお問い合わせは
福島交通鉄道部まで
☎024(558)4611

乗って残そう公共交通

東北鉄道協会

『お休み処ナナセン』

と『電車ひろば』

も同時オープン

通称いい電の名前で親しまれる、福島交通飯坂線の曾根田駅がこの度1942年（昭和17年）建築当時の姿でリニューアルオープンした。

福島交通によると、これまで、駅舎の一部をテナント貸しするために壁で覆い、窓を塞いでできた箇所や、老朽化のため木の窓枠をサッシ化してきた箇所などを含め、大規模な修復を施し、出来る限り建築当時の姿を復元したとのこと。

曾根田駅の復元とあわせて公開されたのが『お休み処ナナセン』と『電車ひろば』である。（施設の詳細は2面）

どちらも、曾根田駅の改札内部の施設であり、飯坂線利用者であれば誰でも無料で利用できること。また、当施設の利用も入場券（150円）を購入することで可能となっている。これまでにない斬新な施設であり、市街地の新たな観

光スポットとして期待される。

曾根田駅は、福島市中心市街地の中に位置し、朝夕は多くの通勤通学客で賑わう。また、駅前にはダイユーエイトMAX福島店があり、昼間の買い物客も利用する。「日常の憩いの場として曾根田駅を利用して欲しい」（福島交通担当者）とのこと。

また、お休み処ナナセンの内部では、飯坂温泉の情報発信も行う予定である。「福島市街地を回遊する観光客が曾根田駅に立ち寄った際に、飯坂温泉まで足を伸ばしてもらおうきっかけになって欲しい」（前掲の担当者）とのこと。

あわせて、飯坂温泉観光協会では、福島市内や曾根田駅の告知を飯坂温泉側で行うことを強化する。福島市街地観光と飯坂温泉観光の両者が相互送客を目指し、飯坂線を活用した相互交流人口を増やすことを目指すとのこと。「福島市街地にいられた観光客・ビジネス客を飯坂温泉に送客してもらい、飯坂温泉からは宿泊客を中心に福島市街地観光を楽しんでもらえるよう送客したい。」（観光協会職員）。

非常に楽しみな新たな取り組みが福島市から始まる。全国から曾根田駅を訪れる多くの方の喜ぶ顔が目につく。

今日の旬

曾根田駅
昔も今もこれから

広告

曾根田
駅舎内

伏見珈琲店 リニューアルオープン!

みんな
来てね!



機械遺産：日本初オールステンレス車両東急7000系

お休み処ナナセンの全貌が明らかに！



▲営業運転当時の姿を残す1号車

2019年3月に現役を引退した車両が、新たな役割を担い戻ってきた

福島交通によると、この車両は1991年6月に東京急行電鉄より譲り受け、その後約28年間福島市民の日常の足として、そして飯坂温泉への観光客の足として走り続けてきた車両である。1961年（昭和36年）製造とのことで、車齢は60歳を超える。

日本初オールステンレス車両として日本機械学会より2012年に「機械遺産」として認定された車両としても知られている。

この車両が、この度新たに「お休み処ナナセン」（以下、ナナセン）となり戻ってきた。ナナセンは2両編成であるが、1号車は営業運転当時の姿をそのまま残す形で、2号車は木材をふんだんに使用して12席の休息スペースが提供されている。

また、アートスペースとして用意された照明付きの展示ブースもあり、曾根田駅のリニューアルオープンに際して福島市出身の日本画家齋正機先生より直筆のメッセージも届けられ、飯坂線に関わる絵とともに飾られている。



▲アートコーナーに飾られた日本画家齋正機先生の直筆メッセージと絵画

これは面白い！ 鉄道ファン必見！！ 電車ひろば

電車の待合、仕事や自習そして、ちよっと一息休憩スペースとしてもちよっぴい！

車内は、暖かみのあるLEDライトのもとBGMが流れる。しかも、なんとフリーWiFiも設置され12席の木製デスクには電源コンセントも各席に装備されている。

余りに居心地が良くて、何本も電車を乗り過ごしてしまいうそである。

ナナセンに併設するのが約70坪の広場「電車ひろば」である。

機械遺産東急7000系の車両を隅々



▲木材をふんだんに使用した木製デスク12席を装備した2号車



▲各木製デスクはゆったりと使用でき、電源コンセントと個別照明が装備されている。デスクを含め車内は全てウイルスコーティングが施されており安心して使用できる

まで見ることがができる。特に台車部分の装備や車輪は、営業運転中はなかなか目にできないものであり、電車好きの方には必見である。

さらに、飯坂温泉側の先頭部のスペースからは、運行中の飯坂線を間近で見られるだけでなく、東北新幹線、山形新幹線、東北本線、奥羽本線、阿武隈急行線そしてJR貨物線に至るまで様々な電車を眺めることができる。まさに、電車好きにはたまらない広場である。

福島交通によると、今後ナナセンや電車ひろばをイベント用に貸し出すことも検討しているとのこと。



▲電車ひろばで見れる7000系台車部、ディスクブレーキの輝きは必見！



▲様々な電車を眺めることができる



▲普段見れない角度から飯坂線を眺めることができる

注意：「お休み処ナナセン」と「電車ひろば」は、原則始発～終電までご利用いただけます。ただし、車内清掃やイベント開催により不定期にご利用頂けない時間帯が発生する可能性もあるので予めご了承ください。